

2024年度 特定演習

教 員 名	小林 哲也
演 習 テ ー マ	<p>「企業・産業研究における経営戦略論的アプローチ」</p> <p>経営戦略論の研究枠組みとしての基本的な目的のひとつは「限られた経営資源をどのように効率的に配分することで、持続的成長を実現するか」にある。企業・産業研究は、国内外のビジネススクールでも広く行われており、事例研究を中心とした企業・産業研究は、成功企業や失敗企業の事例研究を通じたビジネスモデルの枠組みを解明することにもある。本演習では、事例研究などの手法を通じて、企業・産業研究を行い、取り上げた企業・産業の分析を明らかにすることを目的とし、参加者の分析手法の修得と企業・産業のビジネスモデル分析を通じた深い理解を目標とする。</p>
演 習 内 容 ・ 方 法 等	<p>企業・産業分野に焦点をあてた研究を実施する場合、対象となる企業・産業の設定から、仮設定、分析といったことが必要となる。演習では、特定の企業・産業を設定し、事例研究などを通じた内容の理解を進めていく。どのような企業・産業を分析対象とするのかについては、履修希望者と相談のうえ、決定する。</p> <p>以上の観点から、授業は履修者の調査とプレゼンテーションを中心に実施し、その後、参加者によるディスカッションによって進める予定である。なお、具体的な授業の進め方については、履修者と相談の上、決定するので、履修希望者は事前に担当教員まで相談されたい。</p>